

題材 「がまくんとかえるくんのその後とは…？」 ○時間中の第10時

(1) 学習のねらい

がまくんの気持ちになってかえるくんにお返事を書いた子ども達が、「お手紙」の後のお話である「クリスマス・イブ」を知ることを通して、その後の二人を描いた作品でも互いに思いやっていることに気づき、二人は変わらない親友であることを感じることができる。

(2) 本時の学習材

「クリスマス・イブ」

- がまくんの気持ちになってかえるくんにお返事を書き、その後の二人を予想した子ども達が、その後の作品があると聞いた際見てみたいという気持ちが出たら学習材を提示する。
- 本学習材は、「お手紙」が収められている『ふたりはともだち』の後の絵本『ふたりはいつも』の最後に載っている物語である。この学習材を通して子ども達は、二人が互いに思いやっていることに気づき、二人は変わらない親友であることを感じることが期待できるだろう。

(3) 学習の展開

過程	学習活動	予想される子どもの動き	時間	指導と評価
課題把握	1 「お手紙」を丸読み	- 女優じゃないよ。 - 学習問題 お手紙をもらったあとがまくんはどんなことをしたと思う？ - お返事書いたと思う。	10'	- 感情込めて読めるように声掛けする。 - 前時の振り返りにおいては質問を通して行う。
	学習課題 がまくんになりきってお返事を書いてみよう！			
展開	2 お返事を書き、発表する。	- お手紙ありがとうって気持ちを書いていると思う。 - 強く言っちゃってごめんねって書くと思う。 - 初めてのお手紙もらえて嬉しいって言うんじゃないかな。 - 親友のがまがえるよりって書くよ。 - ずっと変わらない親友だ。	20'	- お返事が書きやすいように先にどんな気持ちのお返事であったかを全体で共有させる。 - お返事を書くワークシートを配布する。
	3 がまくんとかえるくんの「お手紙」の続きを予想する。	- もっと仲良しになるはず。 - けんかもしちゃうかもしれない。 - 心はずっと繋がっているはず。 - 見てみたい	12'	- 見てみたいという気持ちが出た時に学習材を提示する。 - 学習材 「クリスマス・イブ」
終末	4 振り返り	- 予想と同じで仲良しだ。 - 一緒に過ごしている。 - 幸せな気持ちでいるね。 - 二人は絆で結ばれているんだね。 - やっぱりふたりは親友だ。	3'	- 作品の挿絵だけ取り上げたPowerPointをモニターに写して教師が読み聞かせをする。 - 評価 二人は変わらない親友であることを感じることができたかどうかを発言や様子から捉える。